



君の夢 はばたけ今 ながさきから  
**長崎がんばらんば国体 2014**  
**長崎がんばらんば大会 2014**

第69回国民体育大会 / 第14回全国障害者スポーツ大会

vol.19

いよいよ今年、長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会が開催されます!新年一回目は、市民総決起大会のようすを報告します。

今年も  
 よろしくね  
 今年は  
 うまどし  
 今年!  
**今年  
 は  
 国体  
 開催  
 の年  
 です**



いよいよ今年、長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会が開催されます。「熱く燃えよう大村から」を合言葉に、市民総参加で選手や観客の皆さんを温かくお迎えし、いつまでも心に残る大会にしましょう。



国体  
 成功のために

**市民総決起大会**

11月27日、「熱く燃えよう大村から」をテーマに、市民総決起大会をさくらホールで開催しました。

会場ではまず会長(松本市長)が市民の皆さんにメッセージを発信し、市民を代表してお二人に決意を表明していただき、参加者全員の「がんばらんばコール」で思いを一つにしました。このあと、元全日本バレーボール選手三屋裕子さんにご講演いただき、参加した皆さんは国体成功に向けての決意を新たにしました。

がんばらんば〜



政時 由尚さん

私は、ボウリング競技全日本ナショナルチームに所属しています。国体では地元の皆さんの応援が力になります。優勝目指してがんばりますので、応援してください。



高木 みどりさん

前長崎国体は選手で出場しましたが、今回はボランティアとして運営をお手伝いします。市民一丸となって盛り上げ、全国から訪れる皆さんを温かくお迎えしましょう。

**市民代表決意表明**



会長  
 メッセージ

**大村の力を結集して  
 大成功の大会に**

3つのメッセージを伝えました

- 円滑な大会運営そして喜びと感動を共有できる大会に
- 全国から訪れる皆さんを「おもてなしの心」でお迎えする大会に
- 「大村のよかところ」を全国に向けて発信する大会に



国体には、全国からいろいろな競技の人たちが集まります。私の経験では、他の大会とは違って、選手だと気づくとまわりの人たちが「がんばってね」と声をかけてくれます。特に選手は勝負ギリギリのところにあります。どんな選手でも地元の皆さんからの一言で癒やされたり、嬉しかったりするのです。まずは声かけから。ボランティアではなくてもできることです。

## おもてなし 講演会

### 「楽」を選ばない 勇気を持って よりよい人生を

元全日本バレーボール選手  
講師 三屋裕子氏



#### 講演内容(要約)

#### 選手に「がんばって」と声かけを

#### 大村が好きだと表現しよう

「大村っていいまちだな。」「また来てみたい。」「と思っていたくには、一人ひとりができることから始めてみるのが重要です。大村をたくさんの人に好きになつてもらいたい気持ちさえあれば、いろいろなおもてなしができます。おもてなしはきつと、選手たちにも良い印象を与えるはずですよ。」

#### 国体を利用しよう

国体は、47年に1回の大きな祭典であると同時に、大きなチャンスです。例えば、選手の一生懸命な姿を見ることで、子どもたちは何かを感じ将来の可能性を広げることになる。また、ボランティア活動に興味を持つたり、高齢者が運動を始めた、健康を意識したりと大変有意義な活動につながるかもしれません。何でもいいから国体に関わることで、その後の人生が変わり、今までの生活を見つめ直すきっかけになれば、国体は大変意義あるものになります。国体はゴールではなくスタートです。

#### 人生を変えた恩師との出会い

ご存じのように、私はバレーボールをやってきました。小学6年生で身

長が170センチあった私は、背が高くていじめられ、自分の人生に希望を持つこともできませんでした。しかし、中学生の時、ある先生に出会いました。かけられた言葉が「『人間考え方ひとつ』。お前の身長は、人が持っていない才能や特性だと、考え方を覚えて上手に付き合おう。バレーをすれば欠点が財産に変わるはず。」。この一言で、私の考え方が変わり、人生が変わったのです。

#### チームとして取り組もう

その恩師に、もう一つ教わったことがあります。それは、思いやりの気持ちを持つこと。バレーボールは、ボールをつなぐスポーツ。個々が与えられた役割を理解し、行動に移すことが重要です。国体開催は、長崎県や大村市というチームで成り立っています。一人ひとりが考え行動すれば、チームワークが生まれ、いい結果につながります。誰かがやるのではなく、チームのために自分がどんな役割を担っているかを考え、思いやりと感謝の気持ちを持ってください。

#### 今しかできないことに挑戦を

夢だったオリンピック出場。それに向けての練習は過酷でした。逃げたら「楽」になれると何度も思いました。

た。しかし、逃げても何も始まりません。今では、バレーボールをやつてよかったと思います。オリンピックは、参加するまでのプロセスに大きな意義があり、自分を諦めないことを教えてくれました。挑戦したことは一生消えないし、これからも私を支えてくれるでしょう。若い皆さん、どうか夢を持つてください。人生で一番エネルギーがあるときに、今しかできないことに挑戦してください。

#### 「楽」を選ばない勇気を

最後に、私が一番好きな詩をプレゼントします。ドイツの詩人「ゲーテ」が書いたものです。  
『財貨を失うのは、少し失うこと。名誉を失うのは、多くを失うこと。勇気を失うのは、全てを失うことだ。生まれなかつた方が、良かったらう。』  
私は「楽」を選ばない勇気を持つていたいと思っています。「楽」と「楽しい」は、同じ漢字ですが意味は全く違います。私は、「楽しかった」と思つて人生を終えたい。皆さんは、どのように人生を設計されるのでしょうか。これからの人生がよりよいものになるようデザインしてください。未来はあつという間に過去になります。過去は変えることはできませんが、未来は変えることができます。『考え方ひとつ』で。